

課題研究シラバス

校長		教頭		
----	--	----	--	--

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
課題研究	1	2	全	必修	商業科

1 概要及び目標

- (1) 地域社会の教育力を活用し、社会生活や職業に必要な基本的能力及び望ましい勤労観・職業観を養う。
- (2) 就業体験を通して企業で働く心構えや社会人としてのマナーを身につけさせる。
- (3) 自己理解を深め、職業観を育て、自らの将来設計を考える。

【目標行動】

自らの将来について、主体的に考え、具体的な活動に取り組もうとする。

2 授業の展開と形態

2クラス同時授業

3 学習方法

- (1) インターンシップに取り組みます。
- (2) ビジネスマナーを、ロールプレイングや実習を通して身につけます。
- (3) 自己や職業について、グループ討議や調べ学習を通して体験的に学びます。
- (4) 自己の進路について学ぶために、外部講師による講演会があります。

4 成績評価

インターンシップ、報告書などの提出物、定期テスト、小テストを総合的に評価する。

インターンシップ30%	提出物など30%	テスト20%	授業態度20%
-------------	----------	--------	---------

5 その他(履修上の注意)

- 筆記用具の準備をきちんとすること。
- 遅刻しないこと。丁寧な言葉使いとマナーに気を配ること。

6 評価基準・評価方法

	評価の観点・内容	評価の方法
関心・意欲・態度	商業に関する基礎的・基本的な学習の上に立って、商業に関する課題を見つけようとしている。 自己の進路について、具体的な課題を設定しようとしている。	授業態度・発表の態度 提出物の提出状況
思考・判断	職業と適性について、自らの課題を的確に把握し、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身につけている。	授業態度・発表の態度 小テスト 定期テスト
技能・表現	職業と適性について、自らの課題を的確に把握し、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫するとともに適切な表現方法で伝えることができる。	授業態度・発表の態度 実習の状況 提出物 定期テスト
知識・理解	職業における自己の適性について、客観的に理解し、自己実現の具体的方法についての知識を身につける。	授業態度・発表の態度 小テスト 定期テスト

学期	月	学 習 内 容	時数	学習の目標	実習・演習・発展学習	評価等			
一学期	4	オリエンテーション 第1章 インターンシップ事前取り組み 自己紹介書の作成 名刺の作成	1 2 1	○インターンシップに取り組むための、心構えについて学ぶ。 ○インターンシップに必要な、マナーを身につける。 ○インターンシップに取り組むための、基本的なスキルを身につける。	○名刺の作成 ○マナーについてのロールプレイング ○ビデオ「高校生のインターンシップ」 ○外部講師のよる講演 ○マナーの常識 ○電話の対応	提出物 授業態度			
	5	挨拶、名刺交換の仕方 ビデオ学習	2 1						
	6	実習日誌の書き方 ビジネスマナー講座	1 1						
	7	7月上旬 インターンシップ3日間実施 第2章 インターンシップ事後学習 お礼状作成(発送)	2						
	9	実習報告書の作成 報告会準備 グループ報告会	2 1 1				○ビジネス文書の作成について、基本的なマナーを身につける。 ○報告会を通して、自分の意見を多数の人に伝えるための基本的な態度を身につける。	○お礼状の作成 ○報告書の作成 ○報告会	定期テスト 提出物 発表態度
	10	クラス報告会 全体報告会	1 2						
	11	第3章 自己と向き合う 個性について考える 適性について考える	1 1						
二学期	12	第4章就職とは？ 就職とは？ 企業について調べよう インターネットによる情報収集 面接試験	1 1 1 1 1	○職種と業種の違いについて理解する。 ○情報収集の仕方を身につける。	○進路指導室の活用 ○インターネットの活用	発表態度 提出物			
	1	第5章資格取得への取り組み 第6章職業調べ 将来の職業は	3 1						
	2	グループ調査・研究 発表	2 2				○職業における自己の適性について、客観的に理解し、自己実現の具体的な方法について調べたことを発表すること。	○調べ学習 ○プレゼンテーション	提出物 発表態度
	3	第7章進路体験学習	3				○海外研修旅行(台湾)		
	計		35						